

特ラ機構レポート

No.169

令和元年 7月1日

令和元年 通常総会 報告	2
新規加入会員紹介コーナー	14
令和元年度情報通信月間参加行事 セミナー	16
イベントの情報	19
ちょっとブレイク	20
地上デジタル放送の高度化 (4K・8K) に 向けた実証実験の再開について	22
事務局便り	24



令和元年「一般社団法人 特定ラジオマイク運用調整機構」通常総会 報告

令和元年 6 月 28 日(金)、東京都中野区の「中野サンプラザ」において、表記に関する各種議案を審議し、関連行事を実施した。

1. 通常総会 14:00 ～ 15:30 11 階 アネモルーム
 平成 30 年度事業報告、同年収支決算ならびに監査報告
 平成 31 年・令和元年度事業計画(案) 同年収支予算(案)
 出席 711 名
2. 総会セミナー 15:40 ～ 16:10 11 階 アネモルーム
 テーマ 『運用連絡に関する改善点について』 一運用連絡票の書き方
 出席者 67 名
3. 第 19 回技術賞表彰式 16:30 ～ 17:45 11 階 アネモルーム
 出席者 65 名
4. 懇 親 会 18:00 ～ 20:00 13 階 スカイルーム
 出席者 83 名

1. 通常総会

司会の木村事務局長から、総会員数 1,328 のうち出席者 36 名、委任出席者 675 名で定款第 21 条の通常総会開催のための議決権の過半数を有する正会員の出席があり、本通常総会は成立するとの報告があった。

総会の議長選出

定款第 19 条により議長は渡邊理事長が担当した。

理事長挨拶

令和元年、一般社団法人となって 6 回目となる通常総会で、特定ラジオマイクの周波数移行にあたっては、長きにわたる皆様のご協力の下、昨年 5 月末にすべての旧周波数帯機器が運用を終え、新しい周波数帯への移行が完了しました。放送事業者は一足早く移行を完了しており、TV ホワイトスペース帯、専用帯、1.2GHz 帯が現行周波数帯になりました。

移行期間中には、いろいろなことがありましたが、会員の皆様や関連団体のご協力によって完了することが出来ました。これからは皆様と共に特定ラジオマイク周波数帯の有効的な利用・運用を考えながら、当機構の歩みを進めていきたいと考えています。



司会の木村事務局長



渡邊理事長

近々のことでいえば、ラグビーワールドカップ、2020年のオリンピック・パラリンピックの開催がありますが、我々が得られた情報はなるべく早く、当機構 Web サイトなども活用して皆様にお伝えしたいと考えています。また、隔月で発行している『特ラ機構レポート』でも、理事会への報告の後、すぐにその内容をお伝えしていますのでご参照下さい。

これから、移行後の周波数帯で運用していく上で、様々な問題点が出てくると思います。また、皆様の利用する機材も含めた新しい環境の中で「ここを変えたい」という思いも出てくるでしょう。会員の皆様のご意見をできるだけ吸収して、特ラ機構として解決できることを見極めて実行していきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願い致します。



通常総会の様子。議長は渡邊理事長が務めた。右端には八幡会長のお元氣な姿も見える。

第1号議案

平成 30 年 (2018 年) 度 事業報告

1. 会員数と所有特定ラジオマイク局数
2. 運用連絡・調整
3. 総務省・ARIB
4. 周波数移行に関する事項
5. 情報収集と調査研究
6. 事務局
7. 理事会 各委員会 並びにプロジェクト
8. 組織と管理

以上の主要項目の報告を石川統括チーフがおこなった。

平成 30 年 (2018 年) 度 収支決算報告並びに監査報告

収支計算書、貸借対照表、正味財産増減計算書の内容については木村事務局長が報告をおこない、監査報告は監事の伊藤、國枝両氏を代表して、伊藤監事がおこなった。

上記の第1号議案は異議なく承認された。

第2号議案

令和元年（2019年）度 事業計画（案）

1. 会員数と所有する特定ラジオマイク局数
2. 運用連絡・調整
3. 免許申請
4. 総務省・ARIB
5. 周波数移行に関する事項
6. 情報収集と調査研究
7. 事務局
8. 理事会・各委員会

以上の主要項目の報告を渡邊理事長と石川統括チーフがおこなった。

令和元年（2019年）度 収支予算（案）

令和元年（2019年）度収支予算（案）は松崎主査から報告された。

上記の第2号議案の令和元年（2019年）度 事業計画（案）および収支予算（案）は異議なく承認された。

令和元年度 理事・監事の紹介

その後、前年度に引き続いて理事会を担う、令和元年（2019年）度の理事・監事の自己紹介があり、総会は終了した。



総会の最後に令和元年度の理事・監事の紹介があった

2. 令和元年 通常総会 「総会セミナー」

『運用連絡に関する改善点について』—運用連絡票の書き方—

通常総会に続き、中野サンプラザ 11 階アネモルームに於いて当機構 甲田テクニカルチーフによる総会セミナーが行われた。

はじめに現在の免許数や運用調整数などの分析や解説があり、運用連絡票の記入に於ける問題点とその改善策としてリニューアルしたばかりの運用連絡票の変更点と記入例の説明があった。

改善のポイントは！

運用連絡票の項目記載漏れが多いため、必須項目を設定。

古いフォーマットの連絡票に入りきらない機器使用などに対応。



セミナーの講師を務めた甲田テクニカルチーフ

本間に必要な項目をご記入頂くために！

TVWS チャンネルリストの適用エリア名称も記入し易くし、現地使用者一括版と、使用場所ごとに現地使用者を記入できる現地使用者個別版の2タイプそれぞれに、Excel 版と PDF 版を用意した。

(最新改訂 2019/6/28 版は当機構ホームページよりダウンロード可能です。)

さいごに、ネットワークを介して運用連絡システムにアクセスし、中野サンプラザ周辺の地図情報の表示や運用連絡システム入力画面などの解説が行われた。



「総会セミナー」会場

3. 特ラ機構 第19回技術賞 表彰式

功績賞から技術賞へと名称が変わり6回目、今年も中野サンプラザ 11 階「アネモルーム」で開催された。受賞者は、特ラ機構技術賞委員会 委員により選考した。

委員長：渡邊邦男（特ラ機構 理事長）
委員：八幡泰彦（特ラ機構 会長）
石橋 透（特ラ機構 理事 学識経験者）
上田好生（特ラ機構 理事 新国立劇場）
高山浩明（特ラ機構 賛助委員会 委員（株）フォノフ）
大野正夫（アドバイザー）
武藤一郎、干川 彩乃（特ラ機構 事務局）

以上 8 名。

応募受付を 3 月末にて締め切り、事務局にて応募作品のチェック等をおこなった。また、委員の皆様には事前に作品をご覧いただき、4 月 12 日(金) 14:00 ～ 18:00 エス・シー・アライアンス Ast にて、厳選なる選考をした。

以下がその結果となる。

6 月 28 日(金) 16:30 ～ 17:45

特ラ機構通常総会当日、技術賞表彰式をおこなった。

技術賞委員会 委員長の渡邊邦男（理事長）が贈賞、インタビュー等をおこなった。

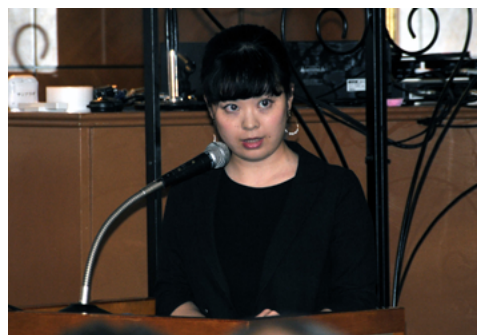
受賞者のご案内と盾文言を読み上げる表彰式の司会進行を、本年 4 月に入局した干川彩乃（ほしかわあやの）が務めた。

受賞者の会社名または学校名とお名前を読み上げた後、ご登壇いただき、2 分前後の作品を上映し、上映終了後、盾の文言を読み上げ、委員長より盾と副賞を授与していった。

尚、各作品の講評、受賞者へのインタビュー等は紙面の都合上割愛する。



技術賞委員会 委員長の渡邊理事長



司会進行の干川事務局員



特ラ機構技術賞の盾（左）と 八幡賞のクリスタルトロフィー（右）



1 学生部門 奨励賞

日本大学 芸術学部 映画学科
田辺 ちひろ 殿

映画作品 「放課後ハレルーヤ」

盾文章【小学生時代いじめっ子だった青年が いじめられっ子へ過去の 謝罪をするというシナリオ シンプルな音楽が効果的で音のまとめ方に無駄がなかった 屋外のラストシーンではもう少し 効果音を追求し音の広がり表現できれば尚よかった **】**



学生部門 奨励賞の田辺ちひろさん

2 学生部門 銀 賞

尚美学園大学 芸術情報学部
情報表現学科

隅田 ^{はるか} 悠 殿

卒業制作ドラマ 「雨晴れの太陽」

盾文章【近年 大学生の応募作品には目を瞠るものがあるが 本作はドラマとして質の高いものであった 特^{みは}に同録の セリフの収録に工夫がなされ技術的にもその成果が見えた作品であった **】**



学生部門 銀賞の隅田 悠さん

3 学生部門 銀 賞

日本大学 芸術学部 演劇学科
佐藤 秋佳 殿 大木 佑斗 殿
川村 ^{たけし} 毅 作・演出、久米 ^{だいさく} 大作 音楽

群衆音楽劇 「大市民」

盾文章【♪どう名乗ろう / 島国のわたし / 元経済大国のぼくら♪庶民でも民衆でもない ワタシたち! 資本主義のほころびが明らかになりつつある現在 ワタシたちはどう生きるべきか? 10本のラジオマイクとフットマイクを効果的に使い学生たちのラジカルでエネルギーギッシュな歌声を音楽に乗せ 楽しくも風刺の利いた 21世紀版「三文オペラ」の世界を創り上げた **】**



学生部門 銀賞の
佐藤 秋佳さんと大木 佑斗さん

4 学生部門 金 賞

日本大学 芸術学部 映画学科
前田 瑠香 殿

映画作品 「Not a Hero」

盾文章【シナリオがよくカメラ・編集・音声など全てが丁寧に創られていた 推薦にもあったようにアクションシーンを含め 映画作品としての音作りは完璧で 見事な作品に仕上がっていた **】**

前田さんは、お仕事のご都合でお越し頂けなかったので、お預かりしたコメントを代読した。

「この度は学生部門金賞という光栄な賞を頂けて誠に感謝申し上げます。それにもかかわらず、表彰式に参加出来ないこと、誠に申し訳ございません。昨年金賞と八幡賞を頂いた際、『来年の卒業制作も同じメンバーで作ってまた金賞をとれるように頑張りたい。』と発言したことを思い出し、そしてその目標を叶えることが出来ました。この目標を叶えられたのは監督、撮影の2人や手伝ってくれたスタッフ、先生方、特定ラジオマイク運用調整機構の皆様、この作品に関わった全ての方達のおかげだと心から思っております。私が今回の映画作りで最もこだわったダイナミックレンジを広く作る点が、映画を観た皆様が楽しんで頂ける1つの要素になっていたら幸いです。」

5 一般部門 銀 賞

エス・ピー・エル 株式会社

加藤 明 殿

岡本 倫子スペイン舞踊団 30 周年記念公演

『Del Amor de España』

盾文章【「音の壁を造らない音響空間」を追求し実践し続けてきたエス・ピー・エルが技術の進化を問うた作品 舞台と客席が一体となる音空間を創り上げたこのライブ公演は今後の進化を期待させる作品となった】



一般部門 銀賞の加藤 明さん

6 一般部門 銀 賞

株式会社 ワークス

藤井 昭哉 殿

シニア劇団「波瀾ばんばん座」

第5回本公演 昭和歌謡でつづる ミュージカル

『港のヨーコ』

盾文章【オリジナル作品『港のヨーコ』は 使用機器などの制約があるにも関わらず今まで経験を巧みに活かし シニア劇団ならではの人生経験豊かな団員たちによって1,000人の観客を涙と笑いで つつみこんだその情熱を称えます】



一般部門 銀賞の藤井 昭哉さん

7 一般部門 銀 賞

ソニー・太陽株式会社 殿

ソニーイメージングプロダクツ&

ソリューションズ株式会社 殿

SONY (ECM-90 シリーズ)

エレクトレットコンデンサーマイクロホン

盾文章【小型カプセルユニットと2枚構成のダイヤフラム及び柔軟性に 富むマイクケーブルの採用によりフラットな周波数特性に加え マイクケーブルから伝わる振動や タッチノイズを大幅に低減させた そのアイデアと技術力をここに称えます】



一般部門 銀賞のソニー・太陽(株)とソニーイメージングプロダクツ&ソリューションズ(株)の方々

8 第6回八幡賞

尚美学園大学 芸術情報学部

教授 石橋 透 殿

ドラマ「雨晴れの太陽」その他、毎年多数の学生たちを指導した長年の功績を称えての授与。

『近年、学生たちの作品レベルが高く、驚くばかりである。技術レベルの向上もあるが、作品を作る姿勢に積極性が増し、2年・3年と経験を重ね、課題をクリアしてきたことが作品に反映されるようになってきている。ゼロから作る喜びを知った学生たちの作品が受賞する、ということは、教える側にとっては至福の境地にあらうかと思います。その喜びを共有するために八幡賞を贈呈します。』



八幡賞の石橋 透さん

石橋 透さんに、八幡会長からクリスタルトロフィーが手渡され、大きな拍手に包まれた。お元気な会長のお姿を拝見しつつ、特ラ機構 第19回技術賞・表彰式がお開きとなった。



全員の記念写真



特ラ機構 第19回技術賞 表彰式 受賞者一覧

学生部門

1. 奨励賞 映画作品「放課後ハレルーヤ」
日本大学 芸術学部 映画学科 田辺 ちひろ
2. 銀 賞 卒業制作ドラマ「雨晴れの太陽」
尚美学園大学 芸術情報学部 情報表現学科 隅田 ^{はるか} 悠
3. 銀 賞 群衆音楽劇「大市民」(川村 ^{たけし} 毅 作・演出、久米 ^{だいさく} 大作 音楽)
日本大学 芸術学部 演劇学科 佐藤 秋佳、大木 佑斗
4. 金 賞 映画作品 「Not a Hero」
日本大学 芸術学部 映画学科 前田 瑠香

一般部門

5. 銀 賞 岡本 倫子スペイン舞踊団 30周年記念公演『Del Amor de España』
エス・ピー・エル 株式会社 加藤 明
6. 銀 賞 シニア劇団「波瀾ばんばん座」
第5回本公演 昭和歌謡でつづる ミュージカル『港のヨーコ』
株式会社 ワークス 藤井 昭哉
7. 銀 賞 SONY (ECM-90 シリーズ) エレクトレットコンデンサーマイクロホン
ソニー・太陽株式会社
ソニーイメージングプロダクツ&ソリューションズ株式会社
8. 第6回八幡賞
尚美学園大学 芸術情報学部 教授 石橋 透



4. 懇親会

懇親会に先立ち、司会の甲田テクニカルチーフから通常総会においてすべての議案が承認された旨が報告された。その後、渡邊邦男理事長から挨拶があり「本日はお忙しい中、特ラ機構総会後の懇親会にもお集まり頂き、誠にありがとうございます。総会、セミナー、技術賞にもお付き合い頂いた方が大勢いらっしゃると思いますが、ここからは皆様無礼講で楽しく飲んで頂きたいと思っておりますので、宜しくお願いします。」と述べた。その後、来賓としてご参加頂いた以下の方々の紹介があった。



司会の甲田テクニカルチーフ

総務省総合通信基盤局電波部移動通信課第一技術係 係長 鈴木勝裕 様

総務省総合通信基盤局電波部移動通信課第一技術係 佐藤鈴香 様

総務省関東総合通信局無線通信部陸上第三課 課長 二宮哲夫 様

総務省関東総合通信局無線通信部陸上第三課 電波検査官グループリーダー 本橋圭介 様

来賓として、鈴木勝裕様（総務省総合通信基盤局）から以下のようにご挨拶を頂いた。

「先ほど技術賞の表彰作品を拝見して、作品を構成する上で、音の重要性を改めて理解しました。マイクの使い方において、混信が発生しないように電波行政においても担保していく必要があると感じました。特ラ機構において、運用調整という混信が発生しない仕組みを作っているのので、引き続きお願いしたいです。今年のラグビーワールドカップや、来年の東京オリンピック・パラリンピックでは、周波数や電波が非常に多く使われ、TV WS 帯についても、ニーズが高まっているので、ユーザー様にもご不便をおかけするかと思いますが、減多にない大会ということで運用調整にご協力下さい。」



来賓ご挨拶の鈴木 勝裕様

続いて、二宮哲夫様（関東総合通信局無線通信部）より以下のご挨拶を頂いた。

「技術賞を受賞された皆様、誠におめでとうございます。素晴らしい作品ばかりだったと思います。また、許認可についての話で恐縮ですが、皆様のご尽力によりまして、周波数移行と今年の再免許が無事終了しました。本当にありがとうございます。再免許については来年の方が更に数が多いので、ご迷惑をおかけしますが、引き続きご協力の程、宜しくお願いします。今年のラグビーワールド



来賓ご挨拶の二宮 哲夫様

ドカップ、来年の東京オリンピック・パラリンピックでは周波数調整が更に重要になると思いますので、皆様のご協力をお願いします。」



技術賞受賞者を紹介する渡邊理事長



技術賞受賞者を代表
してスピーチする八幡
賞受賞の石橋 透様



乾杯の発声をする
特ラ機構前理事長の
田中章夫様



懇親会場



中締めの信井文夫様

来賓のご挨拶の後、技術賞表彰式の司会進行を務めた特ラ機構 干川彩乃職員と渡邊邦男理事長の司会で、技術賞受賞者の紹介を行い、受賞者を代表して八幡賞を受賞された石橋透様よりスピーチを頂いた。続いて、特ラ機構前理事長の田中章夫様から乾杯のご発声を頂き、歓談となった。

中締めは信井文夫様（株式会社映像新聞社 代表取締役会長）から力強い三本締めをして頂き、令和元年度通常総会の懇親会はお開きとなった。



信井様の三本締めに合わせて参加の皆様



新規加入会員紹介コーナー

平成 31 年 3 月

東 北

●株式会社アンドアッシュ

会員番号 020-0044

代表取締役 萩原 譲

入会：平成 31 年 2 月 7 日

移動

シユア…10 局

〒 010-0011 秋田市南通亀の町 4-15 ヤマキウビル

運用担当者 菅原 賢

TEL018-834-5506 E メール ken@and-h.net

●株式会社めんこいエンタープライズ

(いわて県民情報交流センター 小田島組☆ほ～る)

会員番号 020-0045

代表取締役 藤原 銀司

入会：平成 31 年 2 月 26 日

固定

パナソニック…8 局

〒 020-0045 盛岡市盛岡駅西通 1-7-1

運用担当者 澁谷 雄介

TEL019-606-1717 E メール info@aiina.jp

●株式会社福島映機サービス

会員番号 020-0046

代表取締役 相澤 弘

入会：平成 31 年 3 月 18 日

移動

タムラ製作所…2 局

〒 963-8024 郡山市朝日 1-27-2

運用担当者 相澤 弘

TEL024-932-4534 E メール info@eiki-s.co.jp

関 東

●株式会社サイバーエージェント（アベマタワーズ）

会員番号 030-0945

代表取締役 藤田 晋

入会：平成 31 年 3 月 11 日

固定

シユア…8 局

〒 150-0042 渋谷区宇田川町 40-1

運用担当者 近藤 信輝

TEL 050-7112-1673 E メール chateau_tec@cyberagent.co.jp

【ひとこと】 AbemaTV を中心とした弊社の情報発信の拠点として、スタジオ「UDAGAWA BASE」を OPEN しました。
広場に面した公開スタジオですので、ぜひお立ち寄りください。

●有限会社オープランニング

会員番号 030-0946

取締役 小山 百合子

入会：平成 31 年 3 月 12 日

移動

シユア…3 局

〒 158-0097 世田谷区用賀 2-10-6 メゾン青葉 201

運用担当者 小山 正康

TEL 080-5052-0244 E メール nanamarunanako@gmail.com

●株式会社ジユン（B.I.F BY NERGY 原宿スタジオ）

会員番号 030-0947

代表取締役 佐々木 進

入会：平成 31 年 3 月 19 日

固定

シユア…2 局

〒 150-0001 渋谷区神宮前 4-31-12

運用担当者 平 和士

TEL070-6552-7341 E メール taira@jun.co.jp

●株式会社リトミック

会員番号 030-0948

代表取締役 小林 昇朗

入会：平成 31 年 3 月 25 日

移動

シュア…5 局

〒 156-0042 世田谷区羽根木 2-1-17-1B

運用担当者 小林 昇朗

TEL03-6265-7133 E メール noriaki@rythmique-inc.com

近 畿

●水田 智貴（水田音響）

会員番号 070-0299

水田 智貴

入会：平成 31 年 3 月 27 日

移動

シュア…2 局

〒 660-0054 尼崎市西立花町 2-22-13

運用担当者 水田 智貴

TEL090-7877-2627 E メール maccheronian@gmail.com

【ひとこと】関西中心で活動しております水田音響です。宜しくお願いいたします。

四 国

●高田 雄太

会員番号 090-0036

代表 高田 雄太

入会：平成 31 年 3 月 26 日

移動

シュア…1 局

〒 154-0017 世田谷区世田谷 4-18-13 エムザ世田谷 302

運用担当者 岡嶋 孝明

TEL090-1573-2801 E メール okag@outlook.jp

九 州

●株式会社SIH

会員番号 100-0092

代表取締役 坂本 和子

入会：平成 31 年 3 月 11 日

移動

シュア…14 局

〒 859-3292 佐世保市ハウステンボス町 1-1 アートアカデミー

運用担当者 清水 吏抄

TEL090-3348-0431 E メール htb_revue_seisakubu@yahoo.co.jp



令和元年度情報通信月間参加行事 セミナー

令和元年度の情報通信月間は「ICT で 人と地域の未来につながる やさしい社会へ」をテーマに、5月15日(水)～6月15日(土)の期間、開催されました。

6月5日(水)、当機構もその一環として【**ルールを守って、クリアな運用**】を旗印に、恒例のセミナーを東京九段下にある総務省関東総合通信局にて同局との共催で行いました。

「特定ラジオマイクの更なる活用に向けて」と題して、当機構の会員の皆様には是非とも知って頂きたい運用連絡票の記入の要点の解説や、事前に募った特定ラジオマイクに関する「疑問」「要望」への回答などを実施しました。

定刻になり、当機構統括チーフ 石川来夢より、「本セミナーは情報通信月間の参加行事の一つとして、総務省関東総合通信局との共催で毎年、開催しています。情報通信月間は、情報通信の普及・振興を図ることを目的として設けられたもので、期間中には、全国各地で関連する様々な行事が開催されています。また、6月1日は電波の日です。電波の日とは、電波の利用が日本国民一般に開放されたことを記念する日で、戦後間もない昭和26年に制定されました。それまで電波を利用できたのは政府関係などに限られていましたが、それが一般にも開放されたというわけです。特定ラジオマイクも国民共有の財産である電波を利用しています。電波は皆で共用するものなので、ルールはもちろん、譲り合う思いやりも必要です。本日のセミナーがその一助になればと思います。本日は、最後まで宜しくお願い致します。」との挨拶がありました。



特ラ機構 石川統括チーフ

続いて、関東総合通信局 無線通信部 陸上第三課課長 二宮哲夫様より、「平素より皆様には様々な面でお世話になっており、御礼申し上げます。また、周波数の移行や今年度の再免許につきましても、皆様のご尽力で、無事終了しましたことを報告させていただきます。ワイヤレスマイクにおける今年度の重要なポイントとして、ラグビーのワールドカップがあります。同大会では世界中のメディアが、自分の国で使っているマイクなどの無線機器をそのまま持って来る事態が多く生じられると思われます。そうなりますと、運用調整というものが非常に重要になってきます。



関東総合通信局 二宮哲夫様

私達も十分体制を整えながら進めていきますが、特ラ機構の皆様にもご協力をお願いしたいと思います。なお、セミナーの後、私達が取り組んでいる【わがまち CM コンテスト】の応募

作品を御覧頂きます。アマチュアの方が自分の町やお店を紹介している動画で、それぞれ工夫して作っていますので、最後まで楽しんで頂ければと思います。」とのご挨拶を頂きました。



セミナー会場の様子

セミナーは、「特定ラジオマイクの更なる活用に向けて」と題して、講師は当機構のテクニカルチーフ 甲田乃次が務めました。

まずは周波数移行を経て、利便性が高い1.2GHz帯・イヤモニを始め、特定ラジオマイクの無線局数が移行前に比べ非常に増えていることにより、運用調整の総件数や、運用局数が合計100局を超えている展示会が多くなっている現状を述べました。

多くの運用調整を正確に実施し、特定ラジオマイクの活用を効率化させるためには、本当に必要な情報を運用調整システムに入力する必要がある、その点を意識して改善した新しい運用連絡票のフォーマットの解説を行いました。新しい運用連絡票は現在、特ラ機構のホームページからダウンロード可能となっておりますので、有効にご活用下さい。

また、特定ラジオマイクの有効活用として理解が必要なチャンネルリストについても、適用エリア・施設名称の速やかな変更などの課題や、新築の建物については現地遮蔽損調査を前もって検討してもらう新たな流れが生まれていることを説明しました。



セミナー講師の特ラ機構 甲田テクニカルチーフ

セミナーに続いて、特定ラジオマイクの「疑問」「要望」に対して、事前に会員の皆様から募ったものを、甲田テクニカルチーフが回答していききました。運用調整票の見方などの基本的なものから、チャンネルリストのExcelデータアップロードやチャンネルリスト検索方法など実務に沿ったものまで多くのリクエストを頂き、誠にありがとうございます。

また海外からの持ち込み機器への短期免許申請について、日本の認証も取得している機器であることや、メーカー様のご協力を頂けるかなどの諸条件がありますが、

事例があったことを共有させて頂いた後、参加者の方々からの質疑応答に応じました。

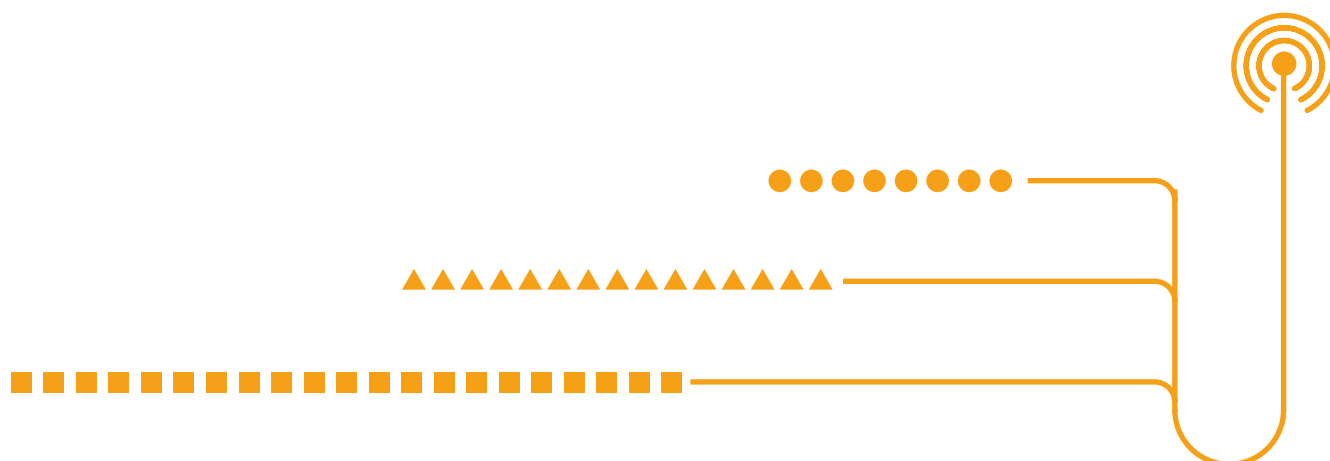
最後に、若手のクリエイターや技術者の発掘を目的として関東総合通信局が取り組んでいる「わがまち CM コンテスト」の応募作品を鑑賞し、終了となりました。



わがまち CM コンテスト応募作品鑑賞

今回のセミナー参加者は 20 名でした。参加者の皆様におかれましては、お忙しい中でのご参加ありがとうございました。最後に、ご公務のお忙しい中、会議室等のご準備を頂きました、関東総合通信局の皆様には重ねてお礼を申し上げます。

(坂入)



イベントの情報

異常気象なのか集中豪雨が去年よりもひどい状態が続いていますが、皆様の地域はいかがでしたでしょうか。

「海の日」「山の日」に「夏休み」「お盆」と、公私ともに様々なイベントが増える季節となりますが、熱中症対策等は万全に、事故のないよう気をつけてください。

いつもながら**運用連絡は、正確なデータを早めに（運用 2 日前まで）**お願い致します。

イベントカレンダー、その他から主なイベントを拾ってみました。

今回は、レポートの発行スケジュールに合わせて、7月下旬～9月中旬までのものです。

日 程	展 示 会 名	会 場
7 月 27 日	第 42 回隅田川花火大会	隅田川周辺
8 月 9 日～ 12 日	★第 66 回よさこい祭り	高知中心部各所
8 月 10 日	★ 2019 神宮外苑花火大会	神宮外苑周辺
8 月 16 日～ 18 日	★サマーソニック 2019 東京	ZOZO マリンスタジアム&幕張メッセ
8 月 16 日～ 18 日	★サマーソニック 2019 大阪	舞洲 スポーツアイランド
8 月 21 日～ 23 日	★第 21 回ジャパン・インターナショナル・シーフードショー	東京ビッグサイト
8 月 24 日～ 25 日	★ C3 AFA TOKYO 2019	幕張メッセ
8 月 28 日～ 30 日	★ジャパン ジュエリーフェア 2019	東京ビッグサイト
8 月 29 日～ 31 日	★ JAPAN DIY HOMECENTER SHOW2019	幕張メッセ
8 月 31 日	★第 38 回浅草サンバカーニバル 2019	浅草周辺
9 月 4 日～ 6 日	★ JASIS 2019（旧 分析展／科学機器展）	幕張メッセ

★：複数会員社による同時使用実績あり

♪ ルールを守って クリアな運用 ♪

ちょっとブレイク

海に行きたい！

今年も本格的な夏がはじまろうとしていますね。夏になると、私の地元の群馬県はたびたび日本一高い気温を観測してはニュースなどで話題になっていますが、同じく夏に暑い地域というと、埼玉・山梨・岐阜あたりも有名でしょうか。共通しているのは、どこにも海がない、所謂海なし県ということがあり、群馬については盆地で熱風が滞留しやすいからということを知ります。夏になると、外は暑くて施設や電車については冷房が良く効いていますので、体調管理には今年も気を付けたいと思っています。

“うみはひろいなおおきいな・・・”ではじまる「海」という歌がありますが、これは海なし群馬県出身の林柳波（作詞）、井上武士（作曲）の両氏によって創られました。私の地元には利根川がありましたが、やはりはじめて海に行った時のことというのは覚えているもので（浅瀬で浮き輪をつけたまま溺れたからかもしれません・・・）、水が動く音と、からっ風*ではない潮っばいやさしい海風になんともいえ

ない高揚感を抱きました。学術的なことにはあえて触れないこととして、「海」もきっと同じような気持ちで創られたのかと思うと、海なし育ちの海への憧れは時代に関係はなさそうです。

日本一美しいビーチを調べると、たびたび沖縄県宮古島にある「与那覇前浜ビーチ」が1位に取り上げられています。沖縄は秋頃オフシーズンになるので、海を眺めながらオリオンビールが飲みたいだけの私は、11月頃に何回か独りだろと沖縄に行きますが、与那覇前浜ビーチは本当に美しく数回行っています。航空会社のツアーであれば、土日を含んでも2、3泊4万円程度で行けてしまうという手軽さです。タイミングが良ければ、与那覇前浜ビーチでも1人も人が居ない時もあり、大パノラマを貸し切りにできる贅沢な感じ、夏の装いで心地よく過ごせて最高です。

日本の美しいビーチランキングの上位は、言わずもがな沖縄が独占してしまっているかと思いきや、



与那覇前浜ビーチ



来間島（くりまじま）竜宮城展望台からの与那覇前浜ビーチと来間大橋

早い段階で伊豆半島の下田の海が登場します。学生時代、下田ご出身の方が身近にいた時に教わったもので、東京から近いこともあり、たびたび行きますがここも本当に美しい海です。

学生時代までは、家にこもっていることが多く友達と遊ぶことも少ないほうでしたが、海に魅せられてからは旅行にも1人で行くようになりました。社会人になってからは、仕事に没頭する時期もありましたが、旅行に行くことも楽しみに became。ただ、海外では電車やバスが怖くて乗れず・・・国内では運転がとても下手なので車には乗れず・・・宮古島もママチャリをレンタルしてけっこう無理をしたり（街灯が少なく、急に冷えるのでこわいです！）、1日中歩き回ったりするのが少ししんどいのが正直なところではありますが・・・国内では、福井の

水晶浜ビーチなど有名なところはちらほら行っている、ぜひ穴場があれば教えてほしいと思います。今年の夏も、またどこか海に行きたいと思いますが、東京オリンピックでの都内の物価高騰を予想して自宅の引っ越しも目標にしています。

*からっ風：冬、特に群馬に吹いている冷たくて乾燥した風で、赤城おろしともいわれています。冷たくて、強めで、痛いです。

（事務局：干川 彩乃）



宮古島最東端 東平安名崎（ひがしへんなざき）



地上デジタル放送の高度化(4K・8K)に向けた実証実験の再開について

特ラ機構レポート 168 号でお知らせした通り、総務省の委託研究開発事業として進められてきた実証実験の電波発射が、東京地区で令和元年5月から、名古屋地区で同じく7月から再開されています。

昨年と同様、名古屋地区は TV-35ch(602 ～ 608MHz) を使用して東山と鍋田の実験試験局から、東京地区は東京タワーから TV-28ch を使用して実施されています。

東京地区で使用されている 28ch は放送大学が使用していたチャンネルですので、特定ラジオマイクへの影響は無いと思われますが、**名古屋地区でTVホワイトスペース帯の 35ch 及び隣接する 34・36ch (596 ～ 602・608 ～ 614MHz) で運用を計画されている場合は、特ラ機構事務局へご相談下さい。**

名古屋・東京地区ともに電波発射スケジュールに関しては、下記「地デジ高度化実験受信対策センター」のホームページをご確認下さい。

<http://www.tvkoudoka.jp/>

今後の電波発射スケジュール等、特定ラジオマイクに関連する本調査研究開発の情報については、随時、当機構ホームページおよび特ラ機構レポートでお知らせしていきます。

https://www.radiomic.org/information/nagoya4k8k_info.html

特ラ機構事務局 電話：03-5273-9806

以上、よろしくお願いいたします。

ラグビーワールドカップ 2019 組織委員会からのお願い

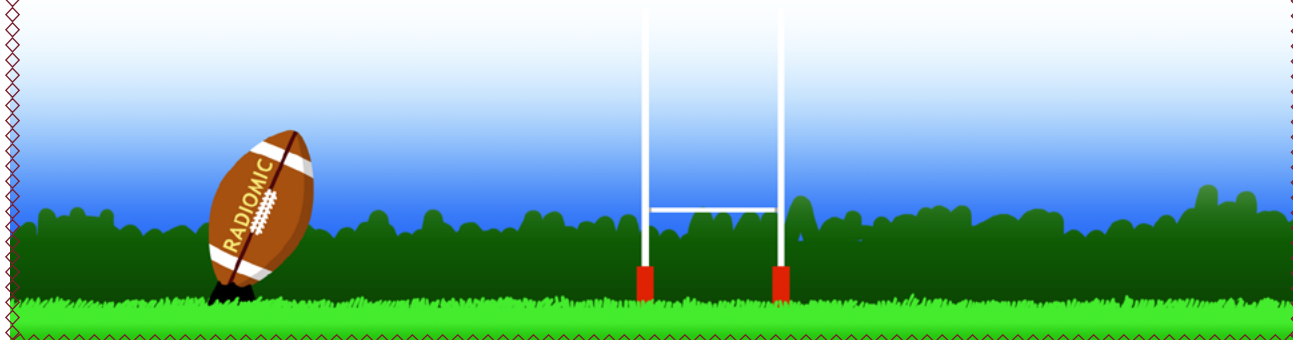
ラグビーワールドカップが、2019年9月20日～11月2日の間に全国12都市で開催され、多くのラジオマイクが使用される見込みです。

円滑な周波数調整のため、開催期間中に会場周辺で特定ラジオマイクを使用されるご予定がある場合は、早めに運用連絡票を特ラ機構へご提出いただきますようお願い申し上げます。

〈ラグビーワールドカップの会場〉

- | | |
|-----------------------|------------------------|
| ・札幌ドーム（札幌市） | ・釜石鶴住居復興スタジアム（釜石市） |
| ・熊谷ラグビー場（熊谷市） | ・東京スタジアム（調布市） |
| ・横浜国際総合競技場（横浜市） | ・小笠山運動公園 エコパスタジアム（袋井市） |
| ・豊田スタジアム（豊田市） | ・花園ラグビー場（東大阪市） |
| ・神戸市御崎公園球技場（神戸市） | ・東平尾公園博多の森球技場（福岡市） |
| ・熊本県民総合運動公園陸上競技場（熊本市） | ・大分スポーツ公園総合競技場（大分市） |

〈本件問い合わせ先〉
ラグビーワールドカップ組織委員会
ICT 統合企画部 渡辺・笹生
TEL 03-6438-6320

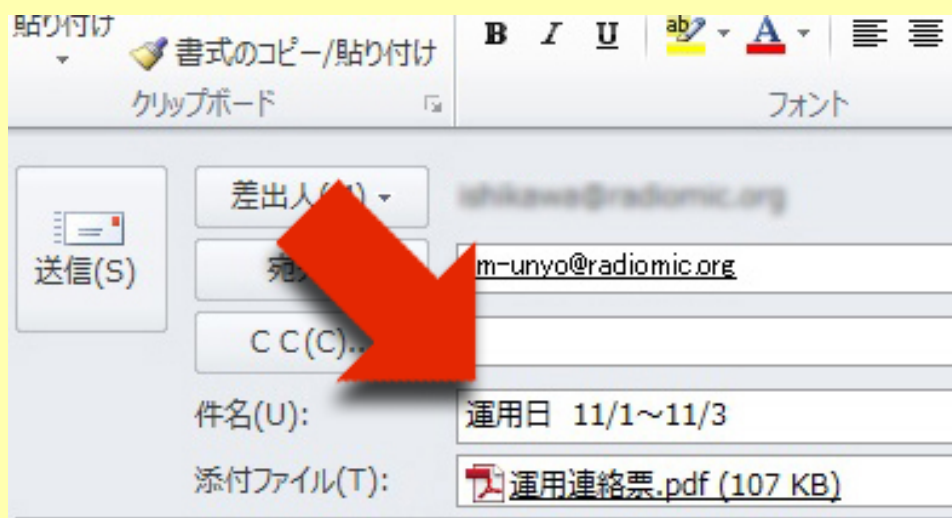


事務局便り

特定ラジオマイクの運用連絡票を Eメールに添付してご提出頂く際のお願い

1：件名に送信日ではなく、**運用日の記入**をお願いします

例 「運用日 11 / 1 ～ 11 / 3」



The screenshot shows an email client interface. The 'To' field contains 'm-unyo@radiomic.org'. The 'Subject' field contains '運用日 11/1～11/3'. A red arrow points to the 'To' field. The 'Attachments' section shows a file named '運用連絡票.pdf (107 KB)'.

2：運用連絡票は最新のフォーマットをご利用下さい

使いやすくなった最新の運用連絡票は
当機構 Web サイトからダウンロードできます。



☆ 運用連絡票の最新改訂版 ☆

下記よりダウンロードして最新改訂版をご使用願います

<https://www.radiomic.org/Dwnld/index.html>

事務局便り



■再免許状をお届け致しました

2019年5月31日(免許状には平成31年5月31日と記載)に有効期限を迎え、事務局扱いでマイクの免許更新手続きをして頂いた新免許状は、5月下旬に当機構事務局から当該会員のご担当者宛に送付させて頂きました。お手元の新しい免許状につきまして、記載内容を必ずご確認ください。新免許状の記載内容にご不明な点等がありましたら、事務局免許担当の石川または坂入までご連絡下さい。

■予算書の送付について

自治体、公共団体等の予算編成の時期がやってまいります。関係会員には2020年度に必要な機構関係費用を「予算書」として7月下旬頃に送付する予定です。「予算書」は次年度に特ラ機構から請求させていただく予定の金額を前もってお知らせするものであり、今年度(2019年度)の金額ではありませんのでご注意ください。

免許の有効期限が2021年5月31日(免許状には平成33年5月31日と記載)のマイクを保有している場合、2020年度中(2020年12月～2021年2月末日)に再免許申請が必要ですので、再免許関係費用も予算書に併記合算してお送りします。



編集後記

年号が「令和」に代わり2か月が経過しましたが、いかがお過ごしでしたでしょうか。特ラ機構レポート169号は、通常総会の開催が遅れたため、お届けが遅くなりました。理事会・総会は偶数月の開催となっており、特ラレポートは、奇数月年6回の発行で、特定ラジオマイク運用調整機構の動きをお知らせする様にしております。「特ラ機構レポート」は皆様の会報です。ご意見や、寄稿をお待ちしております。(武藤)